

実施内容	謎解き脱出ゲーム		体験領域	協働
日時	令和5年9月21日(木)	場所	体育館	
実施校	江戸川区立松江第六中学校			
概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>仲間と協力しながら謎解きに挑戦することを通して、伝え合う力や思考力等の向上を図り、学級での相互理解を深めることをねらいとしています。</li> <li>一人では解決が難しい問題を、グループで解決していくことで、生徒が協力する場面が自然に生まれるようにしています。</li> </ul>			

## ルール説明



・信長や蘭丸に扮したスタッフたちが、劇によってミッションやルールの説明を行いました。今回のミッションは、織田信長を本能寺から脱出させるための秘密の出口を探すことです。



・生徒はこれまでの歴史の学習を想起し、挑戦への意欲を高めているようでした。

## 謎解き

・まず、各グループに地図と最初の問題が配布されます。問題を解決できたら、後方に控える忍者スタッフに解答を渡します。正解なら、次の問題がもらえます。

・忍者スタッフによるアドバイスや、信長役、蘭丸役のスタッフによる励ましなどにより、生徒たちは、謎解きに意欲的に取り組んでいました。また、生徒からも積極的にスタッフに声をかけ、問題の解決に向けて情報を集めていました。



・生徒から、「一人では解けない問題で、みんなで協力しないと解けない」、「難しいけど、協力して解けたらうれしい」といった感想が聞かれ、協力することのよさや楽しさを感じているようでした。

・解答を提出する生徒に「任せた！」と声をかけて送り出す姿も見られました。協力して問題を解決することで、友達の新しい一面を知ったり、普段関わらない友達と関わったりするなど、人間関係も広がったようです。



## 結果発表



・問題の解説では、「そうだったのか」と悔しがむ姿や、「そうだね」と解決を喜ぶ姿が見られ、生徒が謎解きに真剣に取り組んだ様子を感じられました。

・早く全問正解したグループは、ステージ上で表彰されました。表彰されたグループは、皆から大きな拍手をもらい、うれしそうな表情でした。また、互いのがんばりを称え合う姿が見られました。

・終わった後は清々しい表情をしている生徒が多く、謎解きに協力して取り組んだ充実感・達成感を味わっているようでした。

## 参加した生徒の声・反応

- ・今回の体験活動を通して、班のみんなと協力をして何かに取り組むことの楽しさがわかりました。普段は体験できないような貴重な体験で、面白かったです。「歴史の本能寺の変」という今まで授業で習ったことがあって楽しかったです。
- ・自分の考え方や他の人の考え方が異なるから、ひらめくところも人それぞれで面白かったです。
- ・普段あまり話さない人とも今回の体験活動を通して話すことができました。それぞれの得意なことを活かして謎解きをできました。